■DID人口密度　　資料：国勢調査

調査年		柳井市	山口県	全国
1960	S35	59.53	64.47	105.63
1965	S40	83.95	64.57	102.63
1970	S45	47.22	51.47	86.90
1975	S50	40.87	45.58	77.12
1980	S55	35.95	38.40	69.83
1985	S60	34.17	37.84	69.38
1990	H2	25.82	35.97	66.61
1995	H7	24.37	36.21	66.27
2000	H12	22.78	34.97	66.47
2005	H17	20.82	34.17	67.14
2010	H22	21.37	33.17	67.58
2015	H27	22.97	32.88	67.94
2020	R2	20.52	31.79	66.63
2025	R7	19.78	30.65	65.96

注：全国の1960・1965年には沖縄県の都市は入っていない。

人口密度は低下。
山口県は全国都道府県で最も低い。
柳井市は山口県DIDの中で最も低い。

■DIDの推移（柳井市）

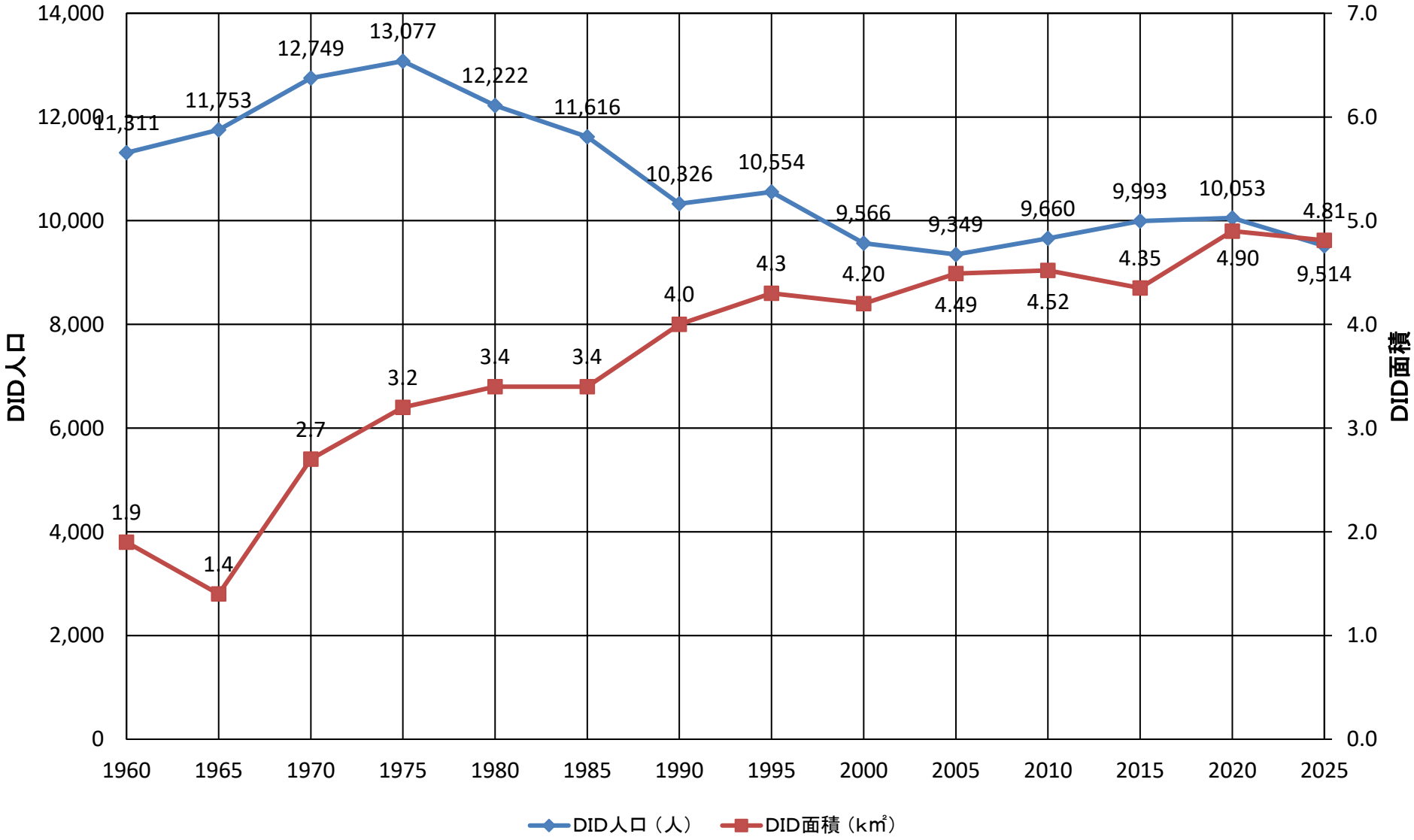
調査年		DID人口（人）	DID面積（㎢）	DID人口密度（人／㎢）
1960	S35	11,311	1.9	5,953
1965	S40	11,753	1.4	8,395
1970	S45	12,749	2.7	4,722
1975	S50	13,077	3.2	4,087
1980	S55	12,222	3.4	3,595
1985	S60	11,616	3.4	3,416
1990	H2	10,326	4.0	2,582
1995	H7	10,554	4.3	2,454
2000	H12	9,566	4.20	2,278
2005	H17	9,349	4.49	2,082
2010	H22	9,660	4.52	2,137
2015	H27	9,993	4.35	2,297
2020	R2	10,053	4.90	2,052
2025	R7	9,514	4.81	1,978

人口集中地区の設定に当たっては、国勢調査基本単位区及び基本単位区内に複数の調査区がある場合は調査区（以下「基本単位区等」という。）を基礎単位として、1)原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の境域内で互いに隣接して、2)それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有するこの地域を「人口集中地区」とした。

なお、人口集中地区は「都市的地域」を表す観点から、学校・研究所・神社・仏閣・運動場等の文教レクリエーション施設、工場・倉庫・事務所等の産業施設、官公庁・病院・療養所等の公共及び社会福祉施設のある基本単位区等で、それらの施設の面積を除いた残りの区域に人口が密集している基本単位区等又はそれらの施設の面積が2分の1以上占める基本単位区等が上記1)の基本単位区等に隣接している場合には、上記1)を構成する地域に含めた。

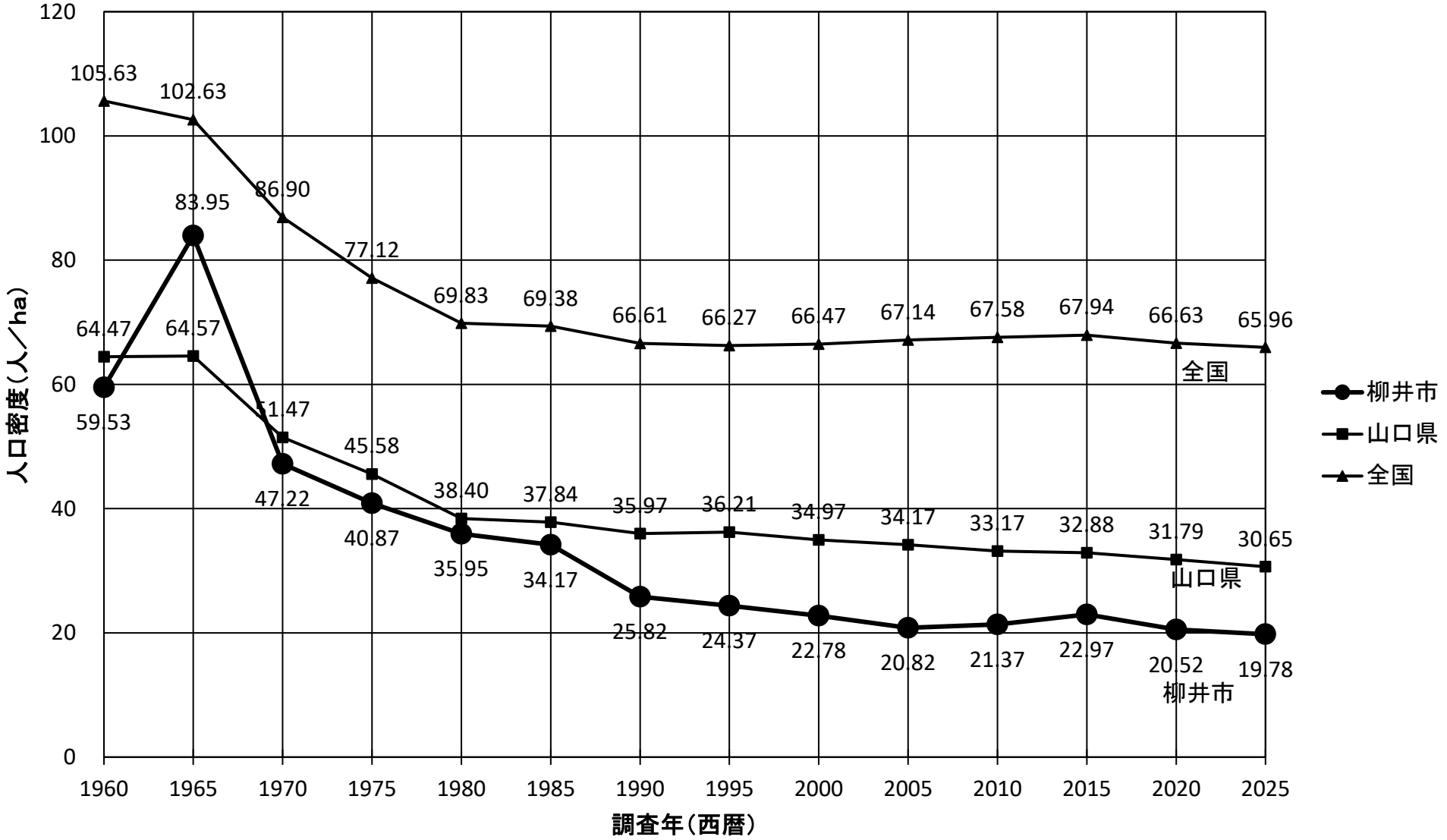
DID人口・面積の推移（柳井市）

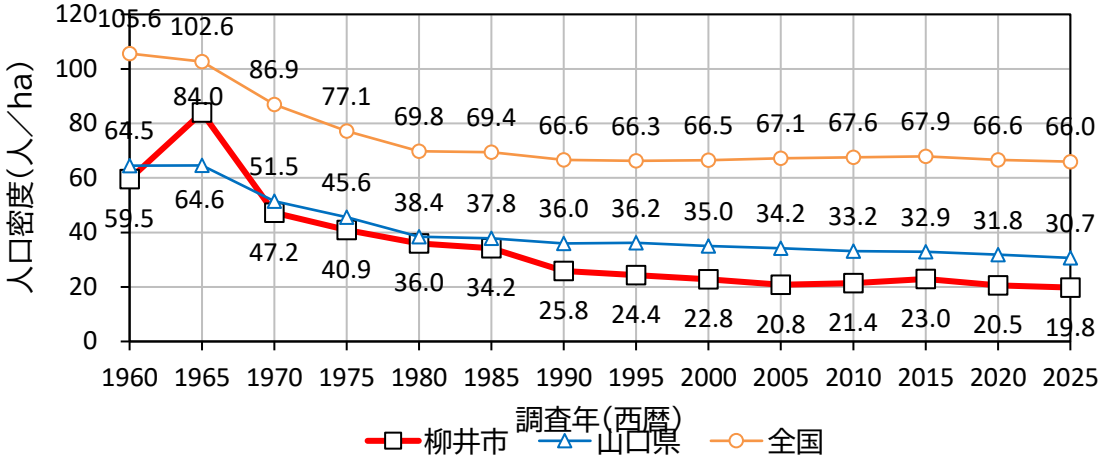
資料：国勢調査

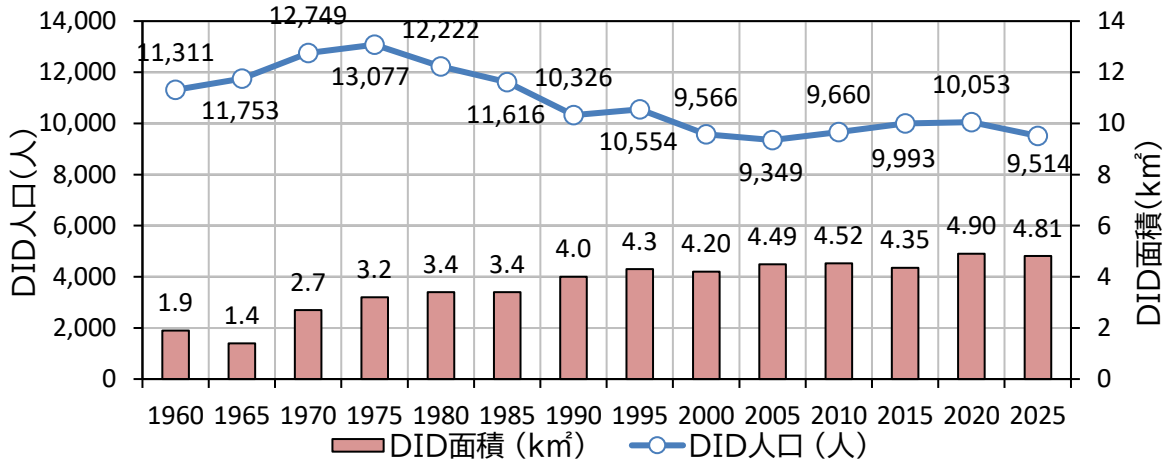


DID人口密度の推移

資料：国勢調査




人口密度(人／ha)
120
100
80
60
40
20
0
1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 2020 2025
調査年(西暦)
105.6 102.6 86.9 77.1 69.8 69.4 66.6 66.3 66.5 67.1 67.6 67.9 66.6 66.0
64.5 84.0 51.5 45.6 38.4 37.8 36.0 36.2 35.0 34.2 33.2 32.9 31.8 30.7
59.5 64.6 47.2 40.9 36.0 34.2 25.8 24.4 22.8 20.8 21.4 23.0 20.5 19.8
柳井市
山口県
全国


DID人口(人)
DID面積(㎢)
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
14
12
10
8
6
4
2
0
1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 2020 2025
11,311 11,753 12,749 13,077 12,222 11,616 10,326 10,554 9,566 9,349 9,660 9,993 10,053 9,514
1.9 1.4 2.7 3.2 3.4 3.4 4.0 4.3 4.20 4.49 4.52 4.35 4.90 4.81
DID面積（㎢）
DID人口（人）